

たなばた展

第71回 福島県たなばた展要項

1 目的 たなばたを期して県内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校児童・生徒を対象に、第71回福島県たなばた展を開催し、小・中学校国語科書写、高等学校芸術科書道の正しい伸展を図る。

2 募集課題

学校種別	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	備考
小学校	ほしぞら あまのがわ	キャンプのよる、あまの川を見ました。	王	川上	友好	太陽	●ひとり1点とする。 ●小学校1・2年は硬筆とし、他は毛筆とする。
中学校	朝風 (楷書)	絶景 (行書)	環境 (行書)				
高等学校	多宝塔碑(唐) 顔真卿 楷書「忽見宝塔宛在」	風信帖(平安) 空海 行書「過比法期披雲」		礼器碑(後漢) 作者不明 隸書「天雨降澍百姓」			●高等学校の課題は、学年の区分はない。

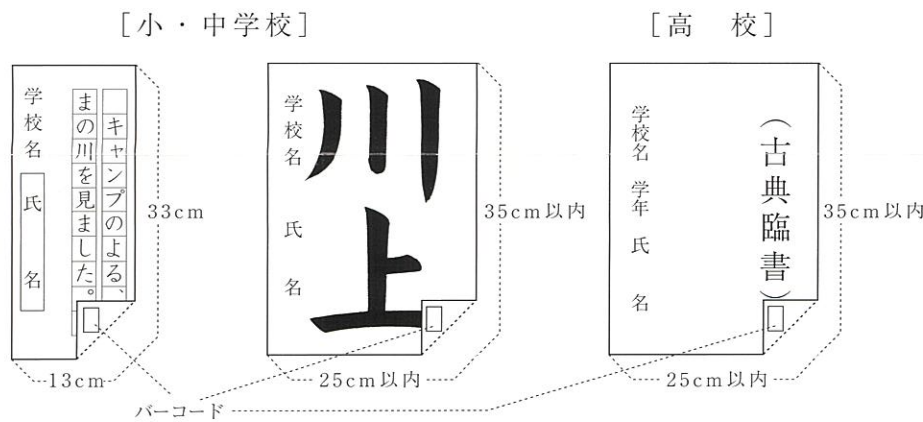
3 出品締め切り 令和8年6月24日(水)

4 届け先 〒960-8602 福島市太田町13-17・福島民報社事業局たなばた展係

5 参加料 500円 参加料は必ず同封の振替用紙を用い、作品送付と同時に送金する。

※ 毛筆は半紙を使用する。規格は下図を基準とする。

6 出品規定 硬筆は、見本程度のすけない厚手の用紙を使う。大きさは、縦33cm、横13cmとし、1年は3cmのますめとし、2年は2.5cmのますめとする。(氏名欄は見本の大きさに準じ、ますの数は必要文字数に応じて各学校で決定する。)



(2) 出品作品には、1枚ごとに必ず校名・氏名を書く。

① 校名は校名印を使用のとき必ず朱肉を使用する。水洗いで消える墨は使用しない。(裏打ちしても、ちらないようにするため。)

② 小・中学校は学年を書かない。高校は学年を書く。

③ 小学校低学年も氏名をはっきり書く。3年以上は氏名を漢字で正しく書く。

(3) 出品作品は、バーコードで処理や審査をしますので参加学校は出品予定者の学年氏名を4月24日(金)までに福島県教育会館に郵送する。

あて先：一般財団法人 福島県教育会館

〒960-8534 福島市上浜町10-38

☎(024)523-0206 FAX(024)523-0208

E-mail:office@kyouikuikaikan.jp

(4) 作品の右裏の下すみにバーコードを添付する。

(5) 小中学校は学年ごとに校内審査をする。

高等学校は全学年一括して校内審査をする。上位から順に作品番号をバーコードの 欄に記入する。

(6) 学校全体の参加数を総括表にまとめ、作品と同封して送る。

(7) 作品の送料は主催者負担とし、同封のあて名シール「料金受取人払」を添付して郵便局より発送する。

(8) 出品作品は、返却しない。

7 審査 福島県書写書道教育研究会

8 審査期日 令和8年7月4日(土)

9 褒賞 個人賞 たなばた大賞・福島民報社賞・たなばた賞・銀河賞・奨励賞(各賞状・副賞)、特選・金賞・銀賞(賞状)
団体賞 最高学校賞・優秀学校賞・学校賞(各賞状・副賞)、奨励学校賞(賞状)

10 発表 福島民報紙上 令和8年7月12日(日)【予定】

11 展覧会 期間 令和8年8月6日(木)～9日(日) 午前9時より午後4時まで

会場 福島民報ビル3階ロイヤルホール

12 表彰式 令和8年8月10日(月) 午前10時より福島民報ビル3階ロイヤルホール

※たなばた大賞・福島民報社賞・たなばた賞・最高学校賞・優秀学校賞受賞者の出席を予定している。

銀河賞・奨励賞・特選・金賞・銀賞・学校賞・奨励学校賞の賞状等は、審査後に各学校に送付する。

13 賞状発送 福島民報社事業局たなばた展特設事務局(☎080-5571-8820 FAX 024-597-8887 佐藤)

14 問い合わせ 福島民報社事業局(☎024-531-4182 清野)

主催 福島民報社

後援 福島県教育委員会・福島県小学校長会
福島県中学校長会・福島県高等学校長協会
福島県特別支援学校長会・福島県書写書道教育研究会
一般財団法人 福島県教育会館